

研究者のための メタボロミクスセミナー

「疾患研究やバイオマーカー探索への活用」

【日時】 平成23年7月7日(木) 16:00～17:30

【会場】 岡山大学医学部

基礎医学棟2階 大学院 第1講義室

【演者】 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

営業・マーケティング本部 香椎 慎司

【対象】 教職員及び学生

Google

近年、メタボロミクスは第4のオミクスとして、急速に注目を集めています。その応用範囲は、バイオマーカー探索や作用機序解明に代表されるような医薬研究から、効率的な物質生産を目指す醗酵研究、バイオマス研究など、生物学の幅広い領域にて広がりを見せています。今や先端的なバイオロジーにメタボロミクスは必須です。

代謝物質はそれぞれ化学的性質が異なるため、細胞内に数百種類ある代謝物質の挙動を一度に俯瞰することは不可能だといわれていましたがCE-MS (キャピラリー電気泳動-質量分析計)を用いることにより、その解析が可能となりました。HMTは、菌体・臓器・植物・食品など多岐にわたる生体サンプルにおいて代謝物質の挙動を解析するメタボローム解析サービスを提供しています。

本セミナーでは、メタボローム研究の最新の応用事例をご紹介することで、皆様のご研究に代謝物質解析という新たなアプローチが貢献させていただく機会になれば幸甚に存じます。

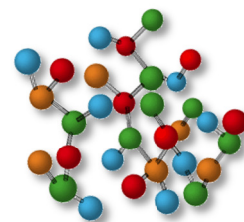
今回のセミナーでは、メタボロミクスの基礎から、メタボロミクスを応用した研究例までをご説明いたします。

【メタボロームとは】

- ・メタボロームとセントラルドグマ
- ・メタボローム分析について
- ・メタボロミクスの応用分野

【応用研究例】

- ・がんの臓器特異的な変動の同定
- ・薬の副作用の解析
- ・高脂血症のマーカーの生物学的裏付けの解析
- ・うつ病マーカー探索



参加人数把握のため7月5日(火)までに、
共同実験室 086-235-7472まで、教室(学籍)・氏名・内線をご連絡ください

世話人 : 分子遺伝学 大内田 守 内線7379 ouchidam@md.okayama-u.ac.jp
本件担当 : 共同実験室 岡本浩志 内線7472 kyo2@md.okayama-u.ac.jp
詳細・問合せ : 高塚ライフサイエンス(株) 十島 陽介 ytoshima@takatsuka.co.jp

* 大学院医歯薬学総合研究科の単位認定の対象となりますので、院生は出席カードをご持参ください。